

大学

学部

- 政経学部
- 体育学部
- 理工学部
- 法学部
- 文学部
- 21世紀アジア学部
- 経営学部

大学院

- 政治学研究科
- 経済学研究科
- 経営学研究科
- スポーツ・システム研究科
- 救急システム研究科
- 工学研究科
- 法学研究科
- 総合知的財産法研究科
- 人文科学研究科
- グローバルアジア研究科



1919年より現存する大講堂（世田谷キャンパス）

平成23年度 大学の学年暦

平成23年	
4. 1 (金)	4月入学者学年開始
4. 1 (金)	4月入学式（東日本大震災の影響により中止）
4. 2 (土)	4月新入生オリエンテーション期間
5. 7 (土)	↓
4. 2 (土)	学生定期健康診断期間
4.11 (月)	↓
4.28 (木)	春期履修登録確認期間
5. 2 (月)	↓
5. 9 (月)	春期授業開始
8. 5 (金)	春期定期試験
8.12 (金)	↓
8.12 (金)	春期授業終了
8.13 (土)	夏季休業
9.13 (火)	↓
9.13 (火)	9月入学者学年終了
9.13 (火)	9月卒業式
9.10 (土)	9月入学者オリエンテーション及び履修登録
9.12 (月)	↓
9.13 (火)	9月入学式
9.14 (水)	秋期授業開始
9.22 (木)	臨時休業（9月19日の振替）
9.27 (火)	学生定期健康診断（9月入学生のみ）
10.11 (火)	臨時休業（10月10日の振替）
11. 2 (水)	楓門祭
11. 3 (木)	↓
11. 4 (金)	創立記念式典
11.12 (土)	多摩祭（11月12日多摩キャンパスのみ休講）
11.13 (日)	↓
12.24 (土)	冬季休業
平成24年	
1. 5 (木)	↓
1.24 (火)	秋期定期試験
2. 6 (月)	↓
2. 6 (月)	秋期授業終了
3.20 (火)	3月卒業式
3.26 (月)	在校生ガイダンス
3.31 (土)	↓
3.31 (土)	4月入学者学年終了

学長挨拶



国士館大学 学長
朝倉 正昭

あさくら・まさあき

1941年鹿児島県生まれ。1963年国士館大学体育学部卒業、1967年政経学部二部卒業。

1963年本学に奉職、1986年体育学部教授。1992年同学部教務主任、2000年体育研究所長、2001年スポーツ・システム研究科教授。この間、生涯学習センター長、学生部長、就職センター長を歴任。

2009年12月国士館大学学長に就任、同年より学校法人国士館常任理事、同評議員。

このほか日本体育科教育学会理事、日本体育学会評議員、アトランタ五輪新体操監督、シドニー五輪同監督を務め、2001年(財)日本体操協会副会長、2003年全日本学生体操連盟会長、(社)日本新体操連盟副会長。

2006年藍綬褒章を受章。

専門は体育科教育学。

国士館大学は、真に国家社会に貢献できる人材の育成を目指し、「日本の将来を担う、国家社会の柱石たるべき眞智識者『国士』を養成する」という建学の精神のもと、私塾「国士館」として1917（大正6）年に誕生しました。そのねらいは吉田松陰の精神を範とし、日々の実践の中から心身の鍛錬と人格の陶冶をはかり、智力と胆力を備えた「国士」、すなわち国家社会にとって有為な人材とリーダーを養成することにあります。国士館の教育理念は、日常生活において「読書・体験・反省」の三綱領を実践し「思索」することで、「誠意・勤労・見識・気魄」の四徳目を体得することにあります。

本学は社会が求める人間性豊かな人材育成のため、創立以来、歴史と伝統と礼節を重視した文武両道教育を実践し、社会をリードする紳士・淑女、すなわち「国士」の養成に努めています。各学部の教育目的や、建学の精神等に基づいた自校教育や初年次教育、教養教育や専門教育のほかに、礼儀作法や道徳教育、文章能力や会話能力、そして体験教育であるインターンシップ、ボランティア活動など、社会での即戦力としての実学「国士館学士力」を身につけられるように、「国士」養成のための4年間一貫したキャリア教育の展開を目指します。

近年は、時代に先駆けた特色ある学部・学科等の構築にも取り組んでいます。2011年4月には、既存の政経学部経営学科を拡充し、経営学部を開設しました。「ビジネス人基礎力」を身につけ、高い倫理観と実践力を備えた企業人をはじめ、幅広い分野で活躍する人材を育てます。大学を取り巻く環境は厳しさを増していますが、社会から求められる大学であり続けるために、私学としての独自性を軸に教育・研究環境のさらなる充実のため、力を注いでまいります。現在は、大学教育改革の推進を担う「高等教育開発支援センター(仮称)」の設置や、学生・教職員の学習・研究環境の向上を目的とする、クラウド・コンピューティングシステムの導入に向けて準備を進めています。

これからも、本学の歴史と伝統、文武両道教育を軸とした「個性ある・魅力ある・オンリーワンの国士館大学」を創造していきます。さらに、「和」と「絆」を重んじる「面倒見の良い大学」を築くべく、学生・ご父母・卒業生・教職員で構成される「新しい国士館ファミリー」の形成に向けて、全学を挙げて取り組む考えです。